

早わかり！単元計画の作成手順

～小学校 社会 第4学年
「廃棄物を処理する事業」を例にして～

1. 指導内容(指導事項)を確認する ……「学習指導要領解説」を読みましょう！

- 指導すべき内容を指導者が分かっていなければ、子どもに力をつけることはできません。
- この単元については、「学習指導要領」に、下のような指導内容が示されています。
- アは、知識及び技能です。イは、思考力、判断力、表現力等です。



(2) 人々の健康や生活環境を支える事業について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

- (イ) 廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解すること。
- (ウ) 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

- (イ) 処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などに着目して、廃棄物の処理のための事業の様子を捉え、その事業が果たす役割を考え、表現すること。

※「学びに向かう力、人間性等」については、学習指導要領において、内容のまとめりに示されていません。よって、該当学年の目標の(3)を確認します。

[第4学年]

- (3) 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。

2. 単元の目標を設定する ……単元でどんな力をつけるのか明確にしましょう！

- 指導内容をしっかり理解した上で、単元の目標を設定します。
- 4つの要素を踏まえ、以下のように単元の目標を表します。



4つの要素

- ① 単元において中心となる学習対象
- ② 単元において重視する「知識及び技能」⇒アの(イ)と(ウ)を踏まえる
- ③ 単元において重視する「思考力、判断力、表現力等」⇒イの(イ)を踏まえる
- ④ 単元において重視する「学びに向かう力、人間性等」⇒〔第4学年〕1目標の(3)を踏まえる

「廃棄物を処理する事業」について、

処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などに着目して、
見学・調査したり地図などの資料で調べたりしてまとめ、

廃棄物の処理のための事業の様子を捉え、その事業の果たす役割を考え、表現することを通して、
廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、
生活環境の維持と向上に役立っていることを理解できるようにするとともに、

主体的に学習問題を追究・解決し、学習したことを基に地域社会の一員として自分たちが協力できることを考えようとする態度を養う。

3. 単元の評価規準を設定する……評価のための判断のよりどころを決めましょう！

○社会では、学習指導要領の記述形式と評価規準のフォーマットが下のように連動しています。



- (1) **A**について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 次のような知識や技能を身に付けること
- (ア) **B**を理解すること
 - (イ) **C**などで調べて、**D**などにまとめること
- イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること
- (ア) **E**などに着目して、**F**を捉え、**G**を考え、表現すること

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① E などについて C などで調べて、必要な情報を集め、読み取り、 F を理解している。 ② 調べたことを D や文などにまとめ、 B を理解している。	① E などに着目して、問いを見だし、 F について考え表現している。 ② O と O を(比較・関連付け、総合など)して G を考えたり、学習したことを基に 社会への関わり方 を選択・判断したりして、適切に表現している。	① A (に関する事項)について、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 ② よりよい社会を考え、学習したことを社会生活に生かそう としている。

○フォーマットに沿って、学習指導要領にあるA~Gの内容を当てはめます。
 ※Dの内容がない場合は、学習指導要領解説にある記述を参考にして記述します。

○「社会への関わり方」と「よりよい社会を考え、～生かそうとしている。」の箇所は、学習指導要領にある「内容の取扱い」の記述を参考にして、より具体的に記述します。

○「OとOを」の箇所は、学習指導要領解説にある記述を参考にして記述します。



知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① E 処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などについて C 見学・調査したり地図などの資料などで調べて、必要な情報を集め、読み取り、 F 廃棄物の処理のための事業の様子を理解している。 ② 調べたことを 白地図 や 図表 、文などにまとめ、 B 廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。	① E 処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などに着目して、問いを見だし、 F 廃棄物の処理のための事業の様子について考え表現している。 ② ごみや下水などの廃棄物を処理する仕組みや人々の協力関係と地域の良好な生活環境 を関連付けて G 廃棄物の処理のための事業が果たす役割を考えたり、学習したことを基にごみの減量や水を汚さない工夫など、自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして、適切に表現している。	① A 廃棄物を処理する事業について、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 ② 学習したことを基にごみの減量や水を汚さない工夫など、自分たちが協力できることを考えよう としている。

○上表には、6つの評価規準があります。次に、この6つを単元の指導計画に従って分配していきます。



4. 指導と評価の計画を作成する

- 単元の評価計画を単元の展開計画と合わせて作成していきます。
- 全10時間の中で、何時間目にどの観点のどの評価規準について、どのような方法で評価するのか、計画を立てます。



単元の指導計画（例）第4学年社会科「廃棄物を処理する事業」

※ゴシック文字は、評価したことを記録に残す場面

時	学習活動	評価規準	評価の方法
1	○家や学校等から出るたくさんのごみの行方について話し合い、学習問題をつくる。	<思考・判断・表現の①> 処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などに着目して、問いを見だし、廃棄物の処理のための事業の様子について考え表現している。	【発言分析】【記述分析】 発言内容やノートの記述内容から「処理の仕組みや再利用などに着目して、問いを見だしているか」を評価する。
2	○学習問題の解決に向けて予想や学習計画を立てる。	<主体的に学習に取り組む態度の①> 廃棄物を処理する事業について、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。	【発言分析】【記述分析】 発言内容、ノートの記述内容や学習計画表から「学習問題の解決に向けた予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっているか」を評価する。
(中略)			
9	○学習問題について調べたことや話し合ったことに基づいて、ごみの処理の仕組みや経路、人々の協力関係などについて図や文にまとめる。	<知識・技能の②> 調べたことを白地図や図表、文などにまとめ、廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。	【記述分析】 ノートの記述内容から「廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、それらは生活環境の維持と向上に役立っていることを理解しているか」を評価する。
10	○様々な立場からごみを減らすための呼びかけをしていることについて話し合い、ごみを減らすために自分たちにできることは何かを考え、発表し合う。 ○ごみを減らすために自分たちにできることについてノートに自分なりの考えをまとめる。	<思考・判断・表現の②> ごみや下水などの廃棄物を処理する仕組みや人々の協力関係と地域の良好な生活環境を関連付けて廃棄物の処理のための事業が果たす役割を考えたり、学習したことを基に、ごみの減量や水を汚さない工夫など、自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして表現している。 <主体的に学習に取り組む態度の②> 学習したことを基にごみの減量や水を汚さない工夫など、自分たちが協力できることを考えようとしている。	【記述分析】【発言分析】 ノートの記述内容や発言内容から「学習したことを基に、ごみを減らすために、自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして表現しているか」を評価する。 【記述分析】 ノートの記述内容から「単元の学習を振り返り、ごみを減らすために、自分たちが協力できることを考えようとしているか」を評価する。

5. 単元の指導計画(指導と評価の計画)をもとに、本時の評価規準を具体的ににする

【単元の評価計画にある第9時の評価規準】

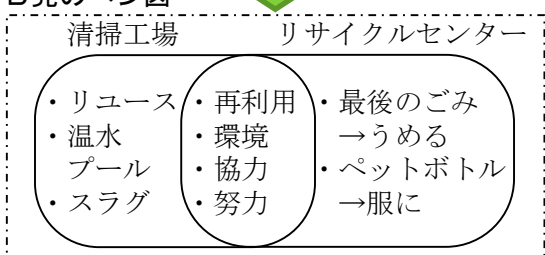
調べたことを白地図や図表、文などにまとめ、廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。

↓ 具体的ににする

【具体的にした第9時の評価規準】

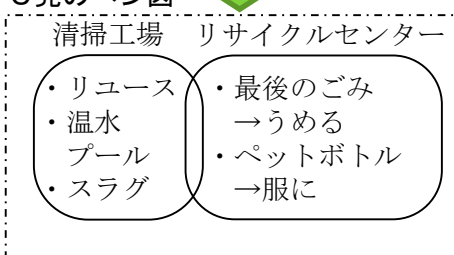
清掃工場とリサイクルセンターについて、取組とその共通点についてベン図に整理し文でまとめ、廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。

B児のベン図



「おおむね満足できる状況」と評価

C児のベン図



「努力を要する状況」と評価

具体的な支援

2つの施設で聞いたインタビュー内容に着目させ、資源の有効活用や環境面への配慮等の共通点を見いだすよう支援を行う。